

## 退職給付専門委員会 ディスカッション・ポイント

### 1. 専門委員会での審議状況

本年3月に公開草案「退職給付に関する会計基準（案）」及び同適用指針（案）を公表し、5月末にコメントを締め切り、専門委員会でコメントへの対応を検討している。プロジェクト計画表では、本年中に最終基準化を行うこととしている。

### 2. ディスカッション・ポイント（審議事項（４） - 2）

#### (1)退職給付プロジェクトの進め方

退職給付プロジェクトの進め方について、さまざまな意見が寄せられたが、今後の方向性として、当初のスケジュールに従い、ステップ1を予定どおり進めることかどうか。

#### (2)適用時期

公開草案で提案した適用時期について、さまざまな意見が寄せられたが、今後の方向性として、下記のとおりかどうか。

#### 退職給付債務及び勤務費用の計算等の適用時期について

案1:公開草案よりも1期延ばし、平成25年4月1日以後開始する事業年度の期首からとする。

案2:(公開草案と同様に)平成24年4月1日以後開始する事業年度の期首からとする。ただし、退職給付見込額の期間帰属方法について、適用初年度における選択可能な取扱い(会計基準案第38項)を翌期も認める。

#### BS即時認識等の適用時期について

案1: 案1であれば、公開草案よりも1期延ばし、平成24年4月1日以後開始する事業年度の年度末からとする。

案2: 案2であれば、(公開草案と同様に)平成23年4月1日以後開始する事業年度の年度末からとする。

以上